

滋賀に、吃音のことを
語り合える場所を創りたい。

私たち言友会（げんゆうかい）は、
吃音（きつおん）があっても自分らしく、
豊かに生きる方法を探すための
活動を全国各地で展開しています。

第8回

吃音のつどい 滋賀

2026年
3月8日(日)
13:30~16:30

草津市立市民交流プラザ
大会議室
(JR南草津駅南口 フェリエ南草津 5F)

参加費 無料 定員 80名

対象 吃音当事者や家族、支援者
吃音に関心のある方

プログラム

講演会、グループトークなど。



主催 滋賀言友会

問い合わせ 080-3816-5301（井坂） shiga.gyk@gmail.com

滋賀吃音のつどい

吃音とは？

吃音は、「スムーズに話せないこと」で、具体的には、①繰り返し（例：おおおはよう）、②引き伸ばし（例：おーはよう）、③ブロック（例：…おはよう）の3つが「中核症状」とされています。しかし、吃音によって引き起こされる問題は、「スムーズに話せないこと」だけではなく、主にブロックが生じている時に顔面が震えたり、手足を動かしたりすることで異様な印象を与えてしまう「随伴運動」や、言いづらい言葉を言い換えたりすることで、意味の通じづらい発話内容になってしまう「工夫」、そして、吃音を恐れるあまり、話すことに消極的になってしまい、場合によっては深刻な社会不適応に発展していく可能性もある「回避」などが指摘されています。そのため、表面的な中核症状の重さと、心理的な悩みの深さは必ずしも一致しません。

言友会とは？

吃音のある人のセルフヘルプグループ（自助団体）として、1966年に東京で発足しました。吃音体験を分かち合う「例会」を中心とした取り組みを通じて、それぞれが「吃音があっても豊かに生きる」ための方法を見つけるべく、活動を続けています。

滋賀言友会とは？

2022年9月に発足し、主に第2日曜午後、草津市立市民交流プラザで例会を開催しています。

プログラム

13:10-13:30 開場・受付

13:30-13:50 開会挨拶、言友会紹介

13:50-14:50 講演

14:50-15:00 質疑応答

15:00-15:10 休憩

15:10-16:10 グループトーク

16:10-16:30 トークまとめ、閉会挨拶

* 内容や時間配分は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

講演：

吃音児の自己肯定感を上げる
5つの言葉かけ

講師：^{きくち} ^{よしかず} 菊池 良和 先生

九州大学病院耳鼻咽喉科

吃音外来担当 医師



中学1年生の頃、自身の吃音の悩みをきっかけに「この苦しさをなくしたい」という想いから医師を志す。鹿児島ラ・サール高校を卒業後、九州大学医学部へ進学。耳鼻咽喉科医としての臨床に加え、大学院では脳磁図を用いた吃音の研究に取り組み、国内外で高い評価を受ける。現在は九州大学病院にて吃音外来を担当し、これまでに600名以上の診察に携わってきた。吃音に関する著書は「吃音の世界」(光文社新書)など16冊。各地で講演を行い、医師・当事者として吃音に向き合い続けている。

申し込み方法

以下のリンクより、事前にお申込みください。
右のQRコードからでも簡単にお申込みできます！

<https://forms.gle/RYifT9krzZPK4DQG9>

